Product Safety & Regulatory Affairs

１． 化学物質等及び会社情報

製品コード：　377607
製品名：　Dufix 強力粘着剤はがし 60ml
会社名：　ヘンケルジャパン株式会社
住所：　大阪府箕面市船場東 1-11-9
電話番号：　072-710-5847（ヘンケル技術センター 一般用接着剤事業本部）
ファックス番号：　072-710-5848（ヘンケル技術センター 一般用接着剤事業本部）

２．危険有害性の要約

GHS 分類：

危険有害性ｸﾗｽ	危険有害性区分	ｼﾝﾎﾞﾙ	注意喚起用語
可燃性／引火性エアゾール	区分 1	炎	危険
引火性液体	区分 2	炎	危険
急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	区分 4	感嘆符	警告
皮膚腐食性／刺激性	区分 3	なし	警告
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 2A	感嘆符	警告
生殖毒性	区分 1A	健康有害性	危険
標的臓器／全身毒性（単回暴露）	区分 1（中枢神経、中枢神経系、腎臓、全身毒性） 区分２（肺） 区分 3（気道刺激性）	健康有害性	危険
標的臓器／全身毒性（反復暴露）	区分 2（肝臓、血管、脾臓）	健康有害性	危険

＊　記載がないものは分類対象外または分類できない。

絵表示又はシンボル：

注意喚起語：　危険

危険有害性情報：

- 極めて可燃性／引火性の高いエアゾール
- 引火性の高い液体および蒸気
- 軽度の皮膚刺激
- 重篤な眼への刺激性
- 生殖能または胎児への悪影響のおそれ

- 臓器（中枢神経、中枢神経系、腎臓、全身毒性）の障害
- 臓器の障害のおそれ（肺）
- 気道への刺激のおそれ
- 長期または反復暴露による臓器（肝臓、血管、脾臓）の障害のおそれ

注意事項：

【安全対策】

- この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
- 使用前に取扱説明書を入手すること。
- 加圧容器：使用後穴をあけたり燃やしたりしないこと。
- 取扱後は手をよく洗うこと。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。
- 必要に応じて個人用保護具を使用すること。
- 炎および高温のものから遠ざけること。
- 熱／火花／裸火／高温のもの〈のような着火源〉から遠ざけること。－禁煙。
- 保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
- ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- 裸火または高温の白熱体に噴霧しないこと。
- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断／手当を受けること。
- 気分が悪い時は、医師の診断／手当てを受けること。
- 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
  次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
  その後も洗浄を続けること。
- 眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。

【保管】

- 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。
- 施錠して保管すること。

【廃棄】

- 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分　：混合物
一般名　：粘着剤はくり溶液エアゾール　（噴射ｶﾞｽ：LPG）

成分（危険有害物質を対象）	CAS 番号	官報公示整理番号（化審法・安衛法）	含有量
酢酸 n-ブチル	123-86-4	(2)-731	10～20%
イソプロピルアルコール	67-63-0	(2) -207	15～25%
パラフィン系炭化水素	8002-74-2	(8) -414	5～15%
LPG	74-98-06 (ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ), 106-97-08 (n-ﾌﾞﾀﾝ), 75-28-05 (iso-ﾌﾞﾀﾝ)	(2)-3 (ﾌﾟﾛﾊﾟﾝ), (2)-4 (n-ﾌﾞﾀﾝ), (2)-4 (iso-ﾌﾞﾀﾝ)	15～25%, 20～30%

４．応急処置

皮膚に付いた場合　：付着物を拭き取り、水と石鹸でよく洗う。
かゆみ、炎症などの症状がある場合は、速やかに医師の診断を受ける。
目に入った場合　：清浄な水で 15 分間洗眼した後、眼科医の診断を受ける。
大量に吸入した場合：患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、速やかに医師の診断を受ける。
誤飲した場合　：揮発性液体なので、吐き出させるとかえって肺への吸引等の危険が増す。
直ちに医師の診断を受ける。
水で口の中をよく洗わせてもよい。
意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

５．火災時の措置

消化剤　：粉末、二酸化炭素、泡、水噴霧
使ってはならない消化剤　：
特定消火方法　：付近の着火源を断ち、保護具を着用して消火する。
消火を行う者の保護　：消火作業の際には有害なｶﾞｽを吸い込まないように呼吸用保護具を着用し、風上から消火作業を行う。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項：暴露防止のため、保護具を着用して作業を行い、蒸気の吸入や皮膚への接触を防止する。

漏出した場所の周囲に関係者以外の立ち入りを禁止する。

付近の着火源を取り除き、消火機材を準備する。

環境に対する注意事項：流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

除去方法　：乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸収させて蓋付きの空容器に回収する。
火花を発生しない安全なｼｬﾍﾞﾙなどを使用する。
大量の場合は、盛り土などで流れを止め、流出を防止する。
付着物、廃棄物などは関係法規に基づいて処置をすること。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策　：取扱いは換気の良い場所で行う。
発散した蒸気を吸い込まないようにする。
皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、目に入らないようにする。
保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。
取扱い後は手、顔等を良く洗い、うがいをする。
火気厳禁。

電気機器類は防爆構造のものを用いる。

注意事項：密閉された場所における作業には、充分な局所排気装置を付ける。

適切な保護具を付けて作業する。

保管

適切な保管場所：適切な換気のある乾燥した冷暗所にて保管する。
火気、熱源から遠ざけて保管する。

高圧ｶﾞｽ保安法で定められている注意事項は下記のとおり。

高圧ｶﾞｽを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

１．炎に向けて使用しないこと。
２．ストーブやコンロ等火気の付近で使用しないこと。
３．火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
４．温度が 40℃以上となるところに置かないこと。
５．火の中に入れないこと。

その他、消防法、労働安全衛生法等の法令に定めることに従う。

８．暴露防止及び保護措置

設備対策 ：蒸気を吸入しないように、局所排気装置などを設置し、全体換気を適正に行う。

管理濃度・許容濃度

	管理濃度	許容濃度	
		日本産業衛生学会	ACGIH
酢酸 n-ブチル	150ppm	100ppm	150ppm(TWA)
イソプロピルアルコール	200ppm	400ppm	200ppm(TWA)

保護具

呼吸器の保護具 ：有機ｶﾞｽ用防毒ﾏｽｸを着用する。

手の保護具 ：有機溶剤又は化学薬品が浸透しない手袋を着用する。

目の保護具 ：取扱いには保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具：有機溶剤又は化学薬品が浸透しにくい作業着を着用する。

適切な衛生対策 ：作業中は飲食、喫煙をしない。

９．物理的及び化学的性質

物理的状態

形状 ：液体(ｴｱｿﾞｰﾙ缶, 噴射剤として LPG ｶﾞｽ使用)

色 ：無色透明

臭い ：溶剤臭

ｐH ：該当せず

密度 ：約 0.8 (20℃)

引火点 ：11.7℃

爆発特性 ：2.0-12.7%(IPA)、1.6-10% (LPG)

溶解性 ：

水に対する溶解性：部分的可溶

蒸気圧 ：250 kPa (20℃,LPG)

蒸気密度：空気より大

１０．安定性及び反応性

安定性 ：常温・常圧で安定。

反応性 ：特記すべき反応性なし。

避けるべき材料：使用溶剤に可溶性の材料

危険有害な分解生成物 ：データなし

１１．有害性情報

急性毒性 ：含有成分のﾗｯﾄ経口 LD50 は次のとおり。

酢酸 n-ブチル	14,130 mg/kg
イソプロピルアルコール	3,437 mg/kg (計算値)

局所効果 ：含有する有機溶剤は目、鼻、喉に対して刺激性がある。
液に繰り返し接触すると皮膚が侵され、ひび割れなどを起こす。

１２．環境影響情報

移動性 ：物理的及び化学的性質からみて大気、水域、土壌環境に移動しうる。
残留性/分解性 ：知見なし。
生態蓄積性 ：知見なし
生態毒性 ：知見なし

１３．廃棄上の注意

容器を廃棄する前に残っている内容物を完全に抜き出す。
内容物及び容器の廃棄は国の法規及び地方団体の廃棄物処理法等に従って処分する。
焼却に際しては、引火性物質を含むので注意して行う。

１４．輸送上の注意

注意事項 ：取扱い及び保管上の注意事項の項に従うこと。
運搬に際しては容器に漏れがないことを確め、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国内規制
陸上輸送 ：消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送 ：船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送 ：航空法に定められている運送方法に従う。
国連分類 ：ｸﾗｽ 2.1（高圧ｶﾞｽ、引火性）
国連番号 ：UN1950（ｴｱｿﾞｰﾙ）

１５．適用法令

労働安全衛生法

危険物	引火性のもの
有機則	第 2 種有機溶剤
表示物質	酢酸 n-ブチル、イソプロピルアルコール

通知対象物質 酢酸 n-ブチル、プロピルアルコール、ブタン

消防法

危険物 第 4 類第一石油類（非水溶性液体） 危険等級Ⅱ

PRTR 法(2009 年改正)

該当しない

船舶安全法：危険物（高圧ｶﾞｽ）

航空法：高圧ｶﾞｽ

１６．その他の情報

参考文献： 安全衛生情報センター モデル MSDS

JIS Z 7250：2005

本 MSDS の内容に関するお問い合わせ：

ヘンケルジャパン株式会社
製品安全性及び規制業務担当
大阪府箕面市船場東 1-11-9
Tel: 072-728-1719
Fax: 072-728-3519
作成者 熊埜谷秀一

本製品の技術的なお問い合わせ：
ヘンケルジャパン株式会社
一般用接着剤事業本部 技術サービス
大阪府箕面市船場東 1-11-9
Tel: 072-710-5847
Fax: 072-710-5848

危険・有害性の評価は必ずしも十分でないので取扱いには十分注意して下さい。この情報は、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。